

第3回 豊中市学校運営協議会 議事概要

1. 日 時 令和4年(2022年)2月15日 18時00分～19時30分
2. 場 所 豊中市立第十五中学校 多目的室
3. 出席者 (委員)9名(定数10名)
(事務局)校長、教頭
4. 次 第
 - (1) 開会あいさつ
 - (2) 後期学校教育活動報告
 - (3) 学校教育自己診断と学校評価について
 - (4) 【熟議】ビオトープの整備と活用について
 - (5) 【熟議】学校支援人材登録制度の構築について
 - (6) 諸連絡
 - (7) 校長あいさつ

【議事概要】

(1) 開会あいさつ

(2) 後期学校教育活動報告

(概 要) 後期の学校教育活動について事務局から説明した。

(3) 学校教育自己診断と学校評価について

(概 要) 学校教育自己診断アンケート結果について事務局から説明をした後、学校評価について、意見交換を行った。

(主な意見)・「自分には良いところがある」に否定的な意見が26%あることをどう受け取っているか。

- ・全国的に自己肯定感は低い傾向にあるので、十五中の結果は悪くないと思う。
- ・教員どうしが相談しやすい環境についての項目、授業を見学し合う機会についての項目、また、思考力を重視した問題解決的な学習指導についての項目等が向上していることが評価できる。

(4) 【熟議】ビオトープの整備と活用について

(概 要) ビオトープの整備や活用について、付箋を使って意見を出し合い、熟議を行った。

(主な意見)・委員会活動などにして、生徒が維持管理や活用を考えることが大切ではないか。

- ・教育効果が高いので、地域の人と一緒に五感に訴えるような活動ができるといいと思う。
- ・心を育てる場所になってほしい。青空昼食会は子どもは喜んでいた。
- ・子どもが青空昼食会のことを覚えている。再生されたビオトープをしっかりと残していきたい。
- ・専門家の指導の下、維持管理を継続すれば、活用方法は自然と広がっていくと思う。

(5) 【熟議】学校支援人材登録制度の構築について

(概 要) 学校教育活動における地域人材活用のための登録制度について、熟議を行った。

(主な意見)・部活動指導員に対して個人賠償請求されたときの保障がないと、やり手がなくなるのでは。

- ・関係団体等と連携・協力して取り組みを進めたらいいのではないか。

(6) 諸連絡

(連絡内容)・「コミュニティ・スクール振り返りアンケート」について

(7) 校長あいさつ